NIIGATA KANKOU NEWS

2024
秋季
第102号
季刊誌・2024年11月15日発行

発行所
新潟市中央区関屋下川原町1-3-14
新潟市管工事業協同組合
TEL 025−267−1865

発行人 佐　藤　信　久
編集人 小　山　直　樹

CONTENTS

P2〜3　給水装置工事配管技能検定会
P4　給水装置工事主任技術者試験受験準備講習会
P6　第62回技能五輪全国大会結団式
P5　広報委員会視察研修
P6　排水設備工事委員会視察研修
P7　青年部　研修会
P8　全管連青年部協議会通常総会
P8　釣りクラブ活動報告
P9　ゴルフクラブ　ゴルフコンペ
P12　ビジネス情報
P12　組合の動き
P12　編集後記

新潟市管工事業協同組合

公益財団法人 給水工事技術振興財団　主催

給水装置工事配管技能検定会 開催

（新潟県会場）

10月19日（土）、公益財団法人 給水工事技術振興財団主催による給水装置工事配管技能検定会が新潟市水道局を会場に開催され、受検生27名が検定会に臨んだ。

水道法施行規則第36条第２号では配水管から水道メーターまでの給水装置工事については、適切な技能を有する者に施行させるべきことが定められており、公益財団法人 給水工事技術振興財団では、これら適切な技能を有する者を養成するため「給水装置工事配管技能検定会」を実施している。また、給水装置工事配管技能検定会に合格することにより、水道法施行規則第36条第２号で定められている「適切な技能を有する者」の一つとして認定され、令和元年の水道法改正による指定給水装置工事事業者更新制の導入により、指定の更新時に「適切な技能を有する者」の従事状況を確認されている。また、全国の水道事業者のなかでは、配水管からの分岐工事にあたり給水装置工事配管技能検定会合格者が行うことと指定されているところもある。

なお、後援団体が公益社団法人 日本水道協会と全国管工事業協同組合連合会となっていることから、公益社団法人 日本水道協会新潟県支部と新潟県水道工事業協同組合連合会が新潟会場の運営にあたっている。

検定会は、始めに受検者が集まりオリエンテーションが行われ、公益財団法人 給水工事技術振興財団 八木澤参与から挨拶と受検に当たっての注意事項などの説明があった。オリエンテーション後は、実技課程の模範実技が行われ受検者は指導員の作業を見学した。

模範実技終了後、検定が開始され、先に穿孔作業を行うグループと、先に配管組立作業を行うグループとに分かれて実技課程が行われた。実技課程修了後、判定表に基づいて監督員は受検者と立会いで一次判定（水圧試験）、二次判定（穿孔状況及びコアの装着状態等の確認）を行った。午後からは学科課程が行われ、給水装置工事に関する基礎知識等について学習した後、習熟度考査行い検定会は終了した。

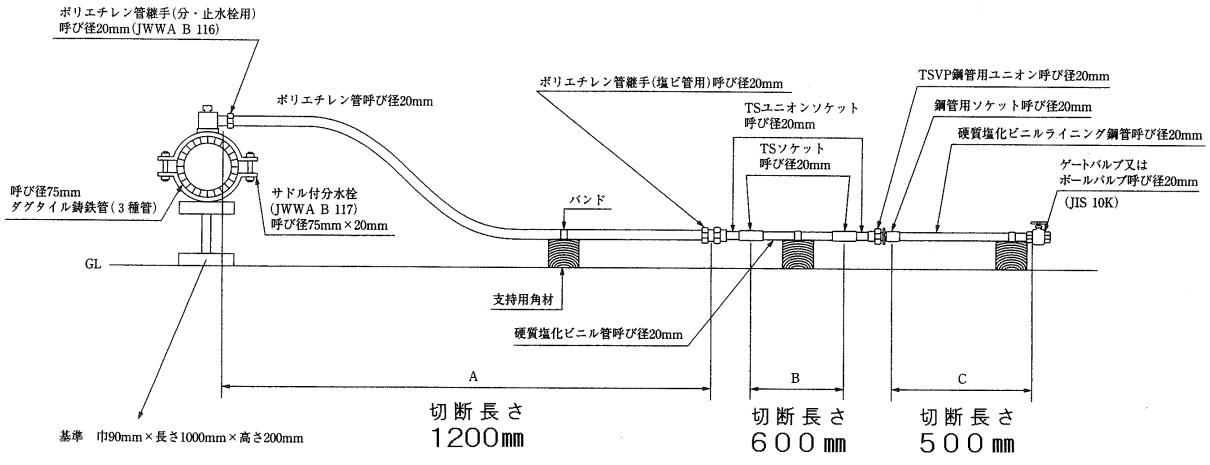
検定会の結果は、12月９日㈪に公益財団法人給水工事技術振興財団ホームページで発表され、受検者全員に合否の通知と、合格者には給水装置工事配管技能者証が発行される。

給水装置工事配管技能検定会　時間割

時間割	講　習　科　目
8:30 ～	**受付**
8:45 ～ 9:10	**検定会オリエンテーション**
9:10 ～ 9:40	実技全課程の模範実演
9:45 ～ 11:40	**実技課程**（120分） ●配水管（ダクタイル鋳鉄管）へのサドル付分水栓の取付・穿孔 ●給水管（ポリエチレン管・硬質塩化ビニル管及び硬質塩化ビニルライニング管）の切断・接合・組立
11:40 ～ 11:55	**第一次判定**（水圧試験）
	第二次判定（穿孔状況及びコア装着状態等の確認）
12:10 ～ 13:10	**昼食・休憩**
13:10 ～ 14:30	**学科課程**（90分）
14:30 ～	**修了式**

図－１

実技課程の給水管配管課題図（全国標準検定）



新潟県水道工事業協同組合連合会主催

令和６年度 給水装置工事主任技術者試験 受験準備講習会開催

開催日　令和６年８月24日㈯、25日㈰
会　場　新潟市水道局　水道研修センター
講　師　全国管工事業協同組合連合会
技術参与　安田　一章 氏

８月24日㈯～25日㈰の２日間、新潟市水道局水道研修センターを会場に、県水連主催による給水装置工事主任技術者試験受験準備講習会が開催され、今年は14名が受講した。

給水装置工事主任技術者試験は、主任技術者として必要な知識と技術・技能について、水道法に基づき厚生労働大臣が実施する国家試験で、出題範囲が広範囲に亘り、受験者にとっては厳しい試験である。

講習会は24日、25日の両日とも全管連技術参与安田講師が担当し、１日目午前は「公衆衛生概論」、「水道行政」についての講義を行い、午後からは「給水装置の構造及び性能」、「給水装置の概要」の講義を行った。２日目午前は、「給水装置計画論」、「給水装置工事事務論」、午後は、「給水装置工事法」、「給水装置施工管理法」の講義を行い、２日間の講義で、それぞれの科目の重要なポイントや試験の出題傾向などの説明があり、試験を受ける際の注意事項についても詳しく説明していただいた。

今年は全国８地区11試験地で10月27日㈰に行われ、今年は約12,600人の受験者があった。

合格発表は11月29日㈮に厚生労働省及び公益財団法人給水工事技術振興財団掲示場にその受験番号を掲示して発表するとともに、公益財団法人給水工事技術振興財団のホームページにも掲載して発表されることとなっている。

第62回技能五輪全国大会・第44回全国障害者技能競技大会

新潟県選手団結団式

10月24日㈭新潟県自治会館において、11月22日㈮～25日㈪に愛知県で開催される第62回技能五輪全国大会並びに第44回全国障害者技能競技大会新潟県選手団結団式が行われた。今年は、新潟県から技能五輪全国大会には、７職種21名の選手が参加し、また、全国障害者技能競技大会には、６職種６名の選手が出場する。結団式では、鈴木副知事より選手団へ県旗の授与を行が行われ、新潟県から選手へユニフォームが贈呈された。

今大会には、新潟県配管職種の代表選手として、組合員㈱千代田設備より、山崎光選手が出場する。今年も出場選手の活躍を大いに期待したい。

広報委員会視察研修報告

広報委員会では、少子高齢化で深刻化する人材不足に対して求められる働き方の多様化と人材力の強化、また、様々な課題に対して他業種の取り組みや教育について学ぶことで業界・企業の魅力向上を図ることを目的として、10月４日㈮～５日㈯の日程で、東京都内、横浜市内へ視察研修を行った。

１日目は2024問題への取り組みと環境保全SDGｓの見学、物流の最先端を視察するため、羽田クロノゲート（ヤマトグループ）へ向かった。

羽田クロノゲートは物流ターミナルとして、羽田空港だけではなく港や高速道路、貨物列車駅にも近い立地にあり、国内と海外を結ぶ、陸・海・空のあらゆる輸送手段を効率よく活用することができる。また、貨物専用の航空機（自社機）を活用し、「物流の2024年問題」による輸送力低下への対応や、通販市場の拡大などで増加し続ける荷物を安定的に輸送する手段として活用している。ヤマトグループでは荷物を運ぶ以外にも様々な仕事（付加価値機能）をしており、手術道具の洗浄、家電の修理など様々な事を行っている。またサステナビリティの取り組みとして、CO_2排出量を抑えるため、営業所の照明をLEDに切り替え、電気自動車、電動アシスト自転車などで荷物を運んでいるとの事だった。このほかにも羽田クロノゲート敷地内には、障がい者雇用促進と自立支援を目的とする社会貢献型のカフェがあった。今回はアテンダントの案内で、展示物や映像、実際に荷物が仕分けされていく様子を見学した。午後からは横浜市内に移動し、日産本社グローバルギャラリーを見学した。最新技術に関する展示を行っているショールームとなっており、ドライビングシュミレーターを通して、電動駆動４輪制御技術「e-４ORCE」体験をすることができた。

２日目は、「豊洲千客万来」の見学を行った。「豊洲千客万来」は、築地特有の貴重な財産である賑わいを継 承・発展させると共に、豊洲市場本体施設と連携し豊洲ならではの活気や賑わいを生み出すことで、豊洲市場の魅力を高め、地域のまちづくりや活性化に貢献することを目標としており、江戸の町並みを再現した「食楽棟」と温浴施設などがある「温浴棟」から構成されている。続いて、「チームラボプラネッツ東京DMM」に向かい、デジタルテクノロジーを活用した現代アートの取り組みと視覚効果を体験した。来場者が全身でアートを体感できる体験型ミュージアムとなっており、水に足を浸しながら、光や自然、デジタルアートが融合した空間を歩くという、他にはない独自の体験を提供しており、広大な空間に、巨大なアート作品群が展示され、裸足でミュージアムを回りながら、身体全体で作品を体感することができた。

排水設備工事委員会視察研修報告

排水設備工事委員会では10月17日㈭～18日㈮の日程で、東京都江東区にある「東京都虹の下水道館」の視察研修を行った。「東京都虹の下水道館」は、普段入ることのできない下水道管やポンプ所、水再生センターを再現した「見える下水道のまち」となっており、下水道の仕組みや役割、水環境の大切さを学ぶことが出来る施設となっている。館内ではアテンダントから説明を受けながら展示物を見学した。実物同様に作られたポンプ所や中央監視室、水質検査室も見学でき、それぞれの役割を詳しく知ることが出来た。館内にある「レインボーシネマ」では、東京都下水道局が未来のために行っている取り組みについて視聴した。今回の視察研修で、下水道の仕組みやそれに携わる人々の仕事を詳細に学ぶことができ、普段見ることのできない部分まで探求し、知見を得られ貴重な体験となった。また、東京都下水道局が取り組んでいる様々な施策の中でも特に、下水道技術の国際展開や下水道関連企業の海外展開支援などは非常に興味深く感心した。視察２日目は、浅草寺で参拝後、上野恩賜公園に移動し、江戸時代からの歴史に触れ時間が足りないくらいであったが、２日間大変有意義な時間を過ごすことが出来た。

「ポンプ室」

「中央監視室」

青年部活動報告

～ミドルマネージャー研修会開催～

９月20日㈮クロスパルにいがたにて、㈱インストル・Ｍシステムの坂爪 豪 氏を講師として招き、青年部第１回ミドルマネージャー研修会(全３回)を開催した。部下指導・人財育成・モチベーションUPなど中間管理職の能力向上をテーマとした研修会で、総勢16名が参加した。冒頭に加藤副部長から挨拶があり、続いて坂爪氏から挨拶と研修会の概要について説明があった。始めに、人材育成について触れ、坂爪氏によると、どんな組織も「２・６・２の法則」が当てはまり、上位の２割(優)・中位の６割(普)・下位の２割(劣)といったよう人員を分析する事が出来るそうで、意外にも下位の２割の教育に力を入れるのではなく、中位の６割のうち、下位の２割に近い人員の育成に力を入れることが組織の成長に効果的との事だった。

続いて、部下指導について説明があり、部下を指導する際にも、指導内容が他の人にも共有すべき事由なのか、それとも個人のみを対象とした事由なのかによって、個室や半オープンスペース等の使い分けをする事や立ち位置や周囲の環境によって指導の伝わり方は大きく変わるとのことであった。

他にも缶コーヒーのCMやバス会社の求人動画を視聴し、そこから伺える中間管理職に必要な潜在的な意味合いについて分析するなど、多くの事を学んだ。

最後にグループディスカッションを行い、参加者同士、自社・自身における悩みや体験談などを共有し、活発な意見交換が行われた。

その後、ジョイアミーアにて懇親会を行い、談笑を交えながら懇親を深め、倉田部長の挨拶にて、閉会となった。

別日、10月23日㈬東区プラザにて、第２回ミドルマネージャー研修会を行った。まず初めに、前回の振り返りを行ったあと、シチュエーションごとの声のトーンやボリュームの使い分け、身振り手振りの併用、話をする際の視線の配り方など、コミュニケーションスキルについて学んだ。

その後、坂爪講師は参加者にＡ４の紙を１枚配布し、「紙飛行機を折って、そこにりんごの絵を描いてください」との指示を出した。すると、様々な形の紙飛行機が出来上がり、りんごの絵も参加者によって描く位置や数量もバラバラであった。仕事も同様で、部下に単純な指示のみ与えると、認識の差が生じ、自身が望んでいた結果とは異なる物が出来上がる可能性が高くなり、大幅に修正せざる負えなくなるとの事だった。逆に言えば、「細めの紙飛行機を折って、リンゴの絵を指定の場所に書いてください」と指示を出せば、方向性の近いものが出来上がる為、指示を出す際にはより繊細な指示をすることで、自身の負担軽減にも繋がるとの説明があった。

最後に、前回研修会～今回の研修会までの１か月間で参加者が自社にて実践してきたことを各自で発表してもらった。発表の途中で研修会終了時刻となってしまったが、それぞれが１ヵ月前の自分と比較し、確かな手ごたえを感じているようだった。

なお、最終となる第３回ミドルマネージャー研修会は、11月22日㈮にクロスパルにいがたにて開催予定である。

全管連青年部協議会　第28回通常総会

８月８日㈭、ANAクラウンプラザホテル金沢（金沢市）にて全管連青年部協議会通常総会が開催され、全国から多くの青年部が集まり、当組合青年部より５名が参加した。

総会では各審議が、原案通り可決承認され、通常総会後の研修会では、㈱KOC代表取締役　中西宏一氏が「建設業界で利益を上げる方法」をテーマに講演を行った。

釣りクラブ活動報告

９月14日㈯17時出港、南浜船溜まり／琉聖丸にてサワラ釣りに行ってきました。

釣りクラブでは毎年秋の恒例のターゲットになりつつあります。

当日は満月で非常に明るく夜釣りにはあいにくのコンディションでしたが、なんとか釣り上げることができました。竿頭は㈱中山工務店さんで10匹以上釣り上げていました。

釣った魚は炙りや西京焼きにしておいしくいただきました。

（報告：釣りクラブ　S）

ゴルフクラブ主催

第139回管工事ゴルフコンペ開催

優勝は曽我賢一さん（㈱テクノナガイ）

10月26日㈯絶好のゴルフ日和の中、紫雲ゴルフ倶楽部にて第139回管工事ゴルフコンペが開催されました。

コンペ当日は、木々の色づきは遅くも秋晴れで最高のコンディションでした。新潟のゴルフシーズンも終盤にさしかかり、今年培った成果を参加者全員が惜しみ無く披露し大接戦でした。

表彰式は「かき忠」にて行われ、アトラクションや順位発表で大いに盛り上がりました。

（報告：ゴルフクラブH）

優勝　曽我賢一さん（㈱テクノナガイ）

第139回管工事ゴルフクラブ　ゴルフコンペ上位入賞者

順　位	氏　名	OUT	IN	GROSS	HDCP	NET
優　勝	曽　我　賢　一（㈱テクノナガイ）	45	49	94	24.0	70.0
準優勝	井戸村　友　正（㈱アイユーテック）	44	42	86	14.4	71.6
3	韮　沢　喜　明（㈱中山工務店）	40	36	76	3.2	72.8
4	本　谷　正　典（㈲鳥屋野設備）	45	51	96	22.4	73.6
5	清　水　秀　夫（㈱清水）	41	48	89	14.4	74.6

（敬称略）

TOTO

透明感と明るさのある美しさ
クリスタルカウンター

手をかざすだけでスムーズに吐止水
タッチレス水ほうき水栓LF
（センサースイッチ・浄水器兼用）

キッチンアイテムを清潔に保つ
タッチレス「きれい除菌水※」生成器

ようこそ、光のキッチンへ。

THE CRASSO
ザ・クラッソ

※きれい除菌水は、汚れを抑制するもので清掃不要になるものではありません。除菌効果は実使用での実証結果ではありません。すべての菌を除菌できるわけではありません。

TOTO新潟ショールーム 〒950-0914 新潟市中央区紫竹山5-1-11 0120-43-1010
営業時間：10:00～17:00 休館日：毎週水曜日（但し、祝日の水曜日は開館）、夏季、年末年始
ザ・クラッソ 商品ページ https://jp.toto.com/products/kitchen/crasso

サドル付分水栓用
SUSスリーブ＆EG（イージー）挿入器

押し込んで
まわすだけ!!

簡単 確実
コンパクト

防食コアの
施工性が大幅アップ

■新潟市水道局指定品【E00044】

6つの特長

1 ストレッチャーヘッドに「ワンタッチ装着機構」と「脱落防止構造」を採用
2 「逆付け防止構造」を採用
3 先端部のテーパ形状により「挿入性向上」
4 ステンレス材料の採用により「耐食性に優れ長寿命」
5 本体がコンパクトになり施工性・携帯性が向上!
6 「挿入確認線」で、施工完了も一目瞭然!

『水』の『安心』・『安全』をお届けしています。
株式会社タブチ
<本社 / 工場> 〒547-0023 大阪市平野区瓜破南 2-1
TEL 06-6708-0150 ㈹ FAX 06-6708-0210
<新潟営業所> 〒950-0075 新潟市中央区沼垂東 1-8-14 沼垂東 1 ビル
TEL 025-240-9280 ㈹ FAX 025-248-2140

JQA-EM1811 本社・工場
ISO9001 認証 JQA-2668 本社

商品のお問合せは
0120-481-130（いいみず）
<支店 / 営業所>札幌・盛岡・仙台・高崎・新潟・千葉・土浦・さいたま・さいたま北・多摩
東京・横浜・静岡・金沢・名古屋・名古屋北・京都・大阪・神戸・岡山・広島・松山・福岡・鹿児島・沖縄

TBC WEBカタログ はホームページから!
TABUCHI WEB CATALOG
タブチ 検索
ホームページはこちら▼

人と環境に配慮した
高品質なものづくり

RMUP-SG+SGJ めねじエルボ

JWWA-A

密着銅コア

素敵な創造 ～人へ・未来へ
株式会社 日邦バルブ
https://www.nippov.co.jp/

ISO 9001・14001 認証取得
本社・松本工場 松本市笹賀 3046
北 海 道 工 場 苫小牧市柏原 6-120
松本営業所 〒399-0033 松本市笹賀3046 TEL.0263-50-5221 FAX.0263-50-5222

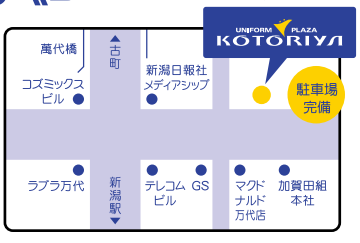
組合員様
特別価格
ご提供いたします

作業服 事務服 ユニフォームは、ことりや におまかせください!

オリジナルユニフォーム
作りませんか!

通話料無料! 携帯電話からもOK!
県内フリーダイヤル（ヨイジムフク）
0120-414629
市内フリーダイヤル（ヨイハクイヨ）
0120-418914
TEL:(025)241-1336㈹ FAX:(025)245-3449

詳しくは、当社サイトをご覧ください!
https://www.kotoriya.co.jp ことりや 検索



〒950-0088 新潟市中央区万代3−4−36
営業時間：9：00～18：00 定休日：日曜祝日

UNIFORM PLAZA KOTORIYA

QSJC回転ヘッダ

分岐方向は
自由自在

パイプ接続は
ワンタッチ(差込式)

前澤給装工業株式会社 http://www.qso.co.jp/

新潟営業所
〒950-0087 新潟市中央区東大通り1丁目2番23号 北陸ビル

株式会社 INPEXパイプラインからのお願い

(株)INPEXパイプラインでは、新潟県内をはじめ、関東甲信地方を中心にパイプラインを通じてガスの安定供給を行うべく、パイプライン沿線に管理支所を設け、常時巡回パトロール等を実施し保守管理に努めております。

損傷事故防止のため、パイプライン付近で工事をされる場合は、施工立会い（無料）をさせていただきますので、事前に当社へご連絡いただきたくお願い申し上げます。

お願い標識板

標　柱

ビジネス情報

発送番号	発送月日	情報内容（タイトル）
27	8月5日	管材・骨材等販売店のお盆営業予定のお知らせ
28	9月2日	2025年版『全管連手帳』の斡旋について
29	9月11日	令和6年度技能検定のご案内
30	9月11日	「にいがた市 暮らしのガイド2025.2026」発行への ご協力について（依頼）
31	9月20日	「給水装置工事施行指針2024」（冊子版）の 配布について
32	9月24日	第45回ボウリング大会開催のご案内
33	9月26日	排水設備等確認申請における雨水管の図面記載方法 及び下水道部からの注意事項について
34	10月3日	排水設備確認申請書 小針球場跡地申請受付開始のお知らせ
35	10月22日	寒波修繕協力業者情報掲載に対するご協力について

組合の動き

月　日	内　　容
8月13日 ～16日	お盆休業
8月24日	釣りクラブ　釣大会
8月24日 ～25日	県水連　給水装置工事主任技術者試験準備講習会
8月28日	青年部　役員会
〃	女性の会「水華」　役員会
9月4日	厚生・企画委員会
9月5日	設備委員会
9月13日	青年部　新入部員歓迎会
9月14日	釣りクラブ　釣大会
9月18日	設備委員会
9月20日	青年部　研修会
9月25日	給配水工事委員会
10月2日	技術・教育委員会
10月4日 ～5日	広報委員会　視察研修
10月10日	排水設備工事委員会
10月17日 ～18日	排水設備工事委員会　視察研修
10月19日	県水連　給水装置工事配管技能検定会
10月23日	青年部　研修会
10月24日	厚生・企画委員会
10月26日	管工事ゴルフクラブ　ゴルフコンペ

編集後記

本号も最後までお読みいただき、ありがとうございました。今月は、管工事業における最新技術や地域貢献の取り組みについて多くの方から貴重なご意見や情報をお寄せいただき、充実した内容をお届けできたことを嬉しく思います。

新潟市管工事業協同組合では、日々の業務を通じて地域の生活基盤を支えるとともに、未来を見据えた持続可能な社会づくりを目指しています。その中で、組合員一人ひとりの努力と技術力が大きな力となっていることを改めて感じる機会となりました。

これからも、読者の皆様とのつながりを大切にしながら、業界の最新情報や取り組みを発信してまいります。ご意見やご感想がございましたら、ぜひお気軽にお寄せください。　（記：広報委員　K）